

令和2年度第1回 東御市文化財保護審議会 会議録

日 時 令和2年7月31日(金)
午前9時から10時25分
場 所 北御牧公民館 第1学習室

○主催者(事務局): 教育委員会事務局教育部教育課文化財係

○出席者

委 員: 寺島隆史会長、児玉卓文副会長、宮下知茂委員、川上美保子委員
事務局: 教育課長 柳沢秀夫、文化財係長 山内智晴、文化財専門員 堀田雄二、
文化財係主査 戸堀一真

○欠席者

委 員: 斎藤洋一委員

○討議内容及び経過

なお、個人情報に係る部分につきましては、公表を控えさせていただきます。

1 開会

2 あいさつ

寺島隆史会長

3 審議

(1) 継続審議案件について

①本海野「矢島〇〇家旧冷蔵庫」

説明要旨

一昨日(7月29日)に宮下委員、堀田文化財専門員が矢島家において調査を実施した。昭和7年の財産目録に「木造亜鉛引鉄板葺平家(屋)建新置場」とあり、建築年が想定できる。

質疑・意見

委 員 所有されている古文書は多くはないが、今後、一枚ずつ確認していく必要がある。

委 員 間違いのない史料が見つかったと思われる。

委 員 古文書はどこに保存されていたか。

事務局 土蔵内にあった。文化財指定するにあたっては「旧矢島蚕業合資会社冷蔵庫」がよいかと思うがどうか。

委員 会社がすでに存在していないことから、旧は不要ではないか。

委員 文化財指定で問題ないと思われるが、引き続き史料の調査はしてもらいたい。

会長 指定に値するとして答申してよいか。

委員一同 異議なし

②羽毛山「安政の川除」

説明要旨

上田建設事務所から指定の同意が得られず保留のままとなっている。協議したところ、川除周辺の工事を行う予定があることから、引き続き保留にしてもらいたいとの話であった。

質疑・意見

会長 様子を見守るとして、継続でよいか。

委員一同 異議なし

(2) 新規審議案件について

①旧北御牧郷土資料館所蔵品「植物標本」

説明要旨

一昨日（7月29日）に川上委員が調査を実施した。植物標本については、種名、採集者、採集日、採集場所の4項目が明確であるとよいが、4項目がそろっているものはなかった。周辺の植物を採集したものと考えられる。また、用途が書いてあるものもあったが、これらは市販品と考えられる。

質疑・意見

委員 資料館に収蔵されていた来歴はどのようなものか。

事務局 北御牧小学校の建替時に資料館に移管したものであると考えられるが、

詳細は不明である。

委員 保存状態がよい。採集者がどのような人がわかればよい。

委員 文化財指定するとすれば、どのような価値を認めることとなるか。

委員 以前の植生を知ることと、学校教育でこのような教材が利用されていたことを知ることができる。

委員 市民への説明責任の点から、どの側面を評価して残していくか明らかにするのは重要である。
史料保存の動きが明治 30 年頃にあったため、植物学についても同様の動きがあったと考えられる。

会長 明治の標本は大変珍しいものであり、継続調査とすることでよいか。

委員一同 異議なし

4 報告

(1) 昨年度の台風被害・本年度の大雨被害等について

説明要旨

①昨年度の台風被害の復旧状況

- ・海野宿橋 堤防下部工事終了、本復旧は 2、3 年後の見込み
- ・旧北御牧郷土資料館西側土砂崩落 復旧完了
- ・羽毛山・アケボノゾウ化石出土地点周辺 復旧完了

②本年度の大雨・強風被害の状況

- ・旧和学校校舎 2 階南東側雨漏り、漆喰一部剥落、樹木の一部破損が発生
- ・羽毛山・アケボノゾウ化石出土地点周辺 土砂堆積、化石の一部破損が発生
- ・両羽神社 境内ケヤキの上部落下・拝殿脇樹木の一部破損が発生

質疑・意見 特になし

(2) その他

特になし

5 閉会